狭山台小だより

平成 27 年 10 月 14 日（水）
10 月臨時号

狭山市立狭山台小学校
TEL　04-2958-6792

学力・体力の調査結果から　根気強くやり遂げる力を

校長　　小暮　恒二

コスモスが咲き誇り、サクラの葉も色づき始めました。先週市内体育大会を終え、体育的な行事は一段落しました。いま子供たちは、１１月の「狭山台小まつり」に向けての準備を本格化させています。

さて、学校では毎年、児童の学力や体力の状況を調査しています。調査結果は学力や体力の一端でありますが、その概要についてお知らせいたします。課題を共有して、学校と家庭で協力し子供たちを伸ばしていきたいと考えます。ご理解ご協力をお願いいたします

《平成 27 年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要》

実施期日：平成 27 年４月 21 日　　実施学年：第６学年

実施教科等：国語 A、国語 B、算数 A、算数 B、理科、質問紙調査

国語

A問題（主として知識）は、県と同程度の正答率、B問題（主として活用）では、２ポイントあまり下回っている。話す・聞く能力、書く能力は、上回っているが、読む能力（読解力）に課題が見られる。また、記述式の正答率が約４ポイント低い。

算数

A問題（主として知識）は、県正答率を上回っている。B問題（主として活用）では、約３ポイント下回っている。計算などの技能は高いが、思考力に課題が見られる。

理科

「知識」に関する問題では、県より約３ポイント下回っている。「活用」に関する問題では、県と同程度の正答率である。科学的な思考・表現は、同程度であるが、自然事象についての知識理解は下回っている。

３つの教科に共通している課題は、記述式の問題の正答率が低いこと、無回答（答えを書いていない。）の割合が全ての問題で県よりも高いことである。

児童質問紙調査

家庭での学習時間が１時間以上の児童が、休みの日で４割強、平日で５割弱となっており、県よりも１５％程度下回っている。家庭学習の定着（学習習慣の確立）に課題のある児童が多いと言える。

「友達と話し合う時、話や意見を最後まで聞く。」（－11%）「家の人と学校の出来事について話す。」（－20%）などの項目で「できる」「している」と回答している児童の割合が県平均を下回っており、最後まで聞くことや話すことの指導に力を入れたい。また、書くことを難しいと感じている児童の割合も高くなっている。

調査問題への回答時間が足りなかったと回答している割合は、県よりも高く、無回答の割合も高いことから、テストの際に多くの問題を手際よく解いていくことが必要である。

《平成 27 年度「埼玉県学力・学習状況調査」の結果概要》

子供たち一人一人の学力がどれだけ伸びているかを見るために今年度から始まった調査です。

実施期日：平成 27 年４月 16 日　　実施学年：第４、５、６学年

実施教科等：国語、算数、質問紙調査

国語　　平均正答率：県の平均正答率と比較して

	第４学年	第５学年	第６学年
話す・聞く能力	＋1 ポイント	＋５ポイント	＋１ポイント
書く能力	＋３ポイント	－４ポイント	＋５ポイント
読む能力	＋４ポイント	＋５ポイント	－１ポイント
言語についての知識・理解・技能	＋３ポイント	＋１ポイント	＋２ポイント

算数　　平均正答率：県の平均正答率と比較して

	第４学年	第５学年	第６学年
数学的な考え方	＋５ポイント	＋８ポイント	－１ポイント
数量や図形についての技能	＋２ポイント	－２ポイント	＋５ポイント
数量や図形についての知識・理解	＋３ポイント	＋２ポイント	＋２ポイント

「規律ある態度」８０％達成項目数

第 4 学年　12/12(12 項目中 12 項目)

第 5 学年　12/12

第 6 学年　11/12・・・あいさつの項目が７６％で未達成

《平成 27 年度新体力テスト》

1 学期に 8 項目について体力テストを行っています。各学年男女別に昨年度の県平均と比較して県平均を上回っている項目数は。次の通りです。

握力：3/12　　上体おこし：8/12　　長座体前屈：10/12　　反復横跳び：7/12

シャトルラン：10/12　　５０m 走：10/12　　幅跳び：0/12　　ボール投げ：7/12

狭山台小学校の課題は、**握力**、**幅跳び**　である。

新体力テストの総合評価で上位２ランク（A、B）の児童の割合の県目標値・・・５０％

狭山台小学校・・・**６０．１％（県目標値の＋１０．１％）**

調査結果から狭山台小の取り組み

全国及び県の学力調査の結果から、全体としては本校児童が平均程度、平均以上の学力を持っていると言えます。思考力や記述式の問題に課題が見られること、無回答率が高いことから

〇思ったこと、考えたことを書いたり、発表し合ったりする**言語活動**の充実を図ります。

〇問題などを最後までやり遂げる**根気強さ**を育む取り組みを進めます。

テレビゲームや携帯電話・スマホに多くの時間を費やす児童が少なくなく、家庭学習への取り組みとともに、テレビゲームや携帯電話・スマホの時間を決める等、家庭での生活（時間管理等）に関して保護者の皆様の協力をお願いいたします。

体力面では、目標値を上回っており、高い水準であると言えます。**握力・幅跳び**を重点にして、引き続き運動に取り組む環境を整えるとともに、体育授業の充実に努めてまいります。